



平成28年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月9日
東

上場会社名 株式会社ミロク 上場取引所
 コード番号 7983 URL <http://www.miroku-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 弥勒 美彦
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中澤 紀明 (TEL) 088-863-3310
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第3四半期の連結業績 (平成27年11月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第3四半期	8,815	△1.5	630	△10.7	635	△22.7	378	△19.8
27年10月期第3四半期	8,947	△6.8	706	4.5	821	△4.4	472	△26.7

(注) 包括利益 28年10月期第3四半期 314百万円(△54.1%) 27年10月期第3四半期 684百万円(△3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第3四半期	26.05	—
27年10月期第3四半期	32.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第3四半期	15,165	10,857	71.6
27年10月期	14,934	10,661	71.4

(参考) 自己資本 28年10月期第3四半期 10,857百万円 27年10月期 10,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	4.00	—	4.00	8.00
28年10月期	—	4.00	—	—	—
28年10月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想 (平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	△1.2	810	1.1	820	△6.9	520	△1.3	35.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年10月期3Q	15,027,209株	27年10月期	15,027,209株
28年10月期3Q	491,274株	27年10月期	490,127株
28年10月期3Q	14,536,461株	27年10月期3Q	14,537,192株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策効果もあり企業収益や雇用情勢の改善が続く中、景気は緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱問題の影響による株価の下落や急激な円高の進行など、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは顧客の期待に応えられる製品づくりを目指すと同時に原価低減に取り組むなど、グループ一丸となって業績向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,815百万円(前年同期比1.5%減)、経常利益は635百万円(前年同期比22.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は378百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 猟銃事業

主要な欧米市場が堅調に推移したことに加え、試射弾の入荷遅れも徐々に改善し付加価値の高い主力製品の上下二連銃及びボルトアクションライフルの販売数量が前年同期に比べ増加しました。その結果、売上高は5,688百万円(前年同期比7.0%増)、セグメント利益(営業利益)は504百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

② 工作機械事業

主力の機械部門の販売台数が前年同期を下回った影響が大きく、半導体及び液晶業界の回復に伴い受注件数が順調に増加している加工部門でカバーできませんでした。その結果、売上高は1,792百万円(前年同期比10.1%減)、セグメント利益(営業利益)は301百万円(前年同期比20.8%減)となりました。なお、売上高につきましては、セグメント間の内部売上高8百万円を含んでおります。

③ 自動車関連事業

主力の純木製ステアリングハンドルは仕様変更に伴う数量減に加え、熊本地震に伴う生産停止の影響等から販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は1,340百万円(前年同期比18.8%減)、セグメント利益(営業利益)は6百万円(前年同期比2.1%減)となりました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第3四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(法人税等の税率変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、当第3四半期連結累計期間の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、従来の32.1%から、回収又は支払が見込まれる期間が平成28年11月1日から平成30年10月31日までのものは30.7%、平成30年11月1日以降のものについては30.5%にそれぞれ変更されております。

なお、この税率変更による当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,531,085	1,934,119
受取手形及び売掛金	2,339,938	2,177,077
たな卸資産	3,043,958	3,070,104
その他	401,434	393,152
貸倒引当金	△344	△348
流動資産合計	7,316,071	7,574,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,147,654	1,146,854
機械装置及び運搬具(純額)	998,129	950,457
土地	1,687,995	1,687,995
その他(純額)	155,475	326,863
有形固定資産合計	3,989,254	4,112,172
無形固定資産		
のれん	101,950	76,462
その他	92,301	84,579
無形固定資産合計	194,251	161,041
投資その他の資産		
投資有価証券	2,532,400	2,479,883
その他	934,624	863,651
貸倒引当金	△32,271	△25,247
投資その他の資産合計	3,434,754	3,318,287
固定資産合計	7,618,260	7,591,501
資産合計	14,934,332	15,165,607

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,369,504	1,345,645
1年内返済予定の長期借入金	400,000	500,000
未払法人税等	181,753	99,285
賞与引当金	108,681	202,932
役員賞与引当金	38,550	28,621
その他	844,700	480,063
流動負債合計	2,943,190	2,656,549
固定負債		
長期借入金	300,000	700,000
役員退職慰労引当金	197,771	159,815
退職給付に係る負債	580,232	565,421
その他	251,775	226,733
固定負債合計	1,329,780	1,651,970
負債合計	4,272,970	4,308,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	863,126	863,126
資本剰余金	519,542	519,602
利益剰余金	8,830,431	9,090,738
自己株式	△74,833	△75,225
株主資本合計	10,138,267	10,398,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336,709	342,023
為替換算調整勘定	186,384	116,822
その他の包括利益累計額合計	523,094	458,846
純資産合計	10,661,361	10,857,087
負債純資産合計	14,934,332	15,165,607

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
売上高	8,947,945	8,815,496
売上原価	7,282,578	7,235,600
売上総利益	1,665,366	1,579,896
販売費及び一般管理費	959,263	949,232
営業利益	706,103	630,663
営業外収益		
受取配当金	19,627	20,652
補助金収入	33,196	—
受取保険金	31,712	—
その他	40,729	38,934
営業外収益合計	125,264	59,586
営業外費用		
支払利息	4,080	4,097
持分法による投資損失	3,993	46,892
その他	1,363	4,213
営業外費用合計	9,437	55,202
経常利益	821,930	635,046
特別損失		
減損損失	—	2,760
特別損失合計	—	2,760
税金等調整前四半期純利益	821,930	632,286
法人税等	349,683	253,632
四半期純利益	472,246	378,654
親会社株主に帰属する四半期純利益	472,246	378,654

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
四半期純利益	472,246	378,654
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149,317	10,206
為替換算調整勘定	11,793	△13,326
持分法適用会社に対する持分相当額	51,431	△61,128
その他の包括利益合計	212,542	△64,248
四半期包括利益	684,789	314,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	684,789	314,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,317,209	1,975,279	1,652,175	8,944,664	3,281	8,947,945	—	8,947,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	19,267	—	19,267	—	19,267	△19,267	—
計	5,317,209	1,994,547	1,652,175	8,963,931	3,281	8,967,212	△19,267	8,947,945
セグメント利益	474,879	380,966	6,475	862,321	688	863,010	△156,907	706,103

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△156,907千円には、セグメント間取引消去△1,099千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△155,807千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	猟銃 事業	工作機械 事業	自動車 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,688,836	1,783,497	1,340,989	8,813,324	2,172	8,815,496	—	8,815,496
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,623	—	8,623	—	8,623	△8,623	—
計	5,688,836	1,792,121	1,340,989	8,821,947	2,172	8,824,119	△8,623	8,815,496
セグメント利益	504,693	301,905	6,341	812,940	609	813,549	△182,886	630,663

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、木材関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△182,886千円には、セグメント間取引消去3,518千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△186,405千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない提出会社の営業費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。